

公約の着実な実現・実行へ

初当選以来、最優先公約としていた西部地域初の医療拠点の整備について事業者が決定しました。このほか実現し取組み中の事業などご報告いたします。

◆西部地域初の医療拠点 事業者が決定

最優先公約の一つとして掲げてきた西部地域初の地域医療拠点の誘致について、このたび公募による事業者が決定いたしました。現在市内には6つの災害時医療拠点となる病院がごさいますが、井口地区をはじめとする三鷹市西部地区(井口・深大寺・野崎)には災害時にも機能する地域医療拠点が存在しませんでした。このため、地域の方々の長年の要望として医療拠点の誘致を望む声があり、市側にその実現を強く求めてまいりました。今回の公募により「三鷹中央病院」が優先交渉権者として決定。地域福祉と防災力向上へ、引き続き計画を着実に進めてまいります。



◆井口グラウンド(仮称)整備工事

つ目の最優先公約として掲げてきた井口特設グラウンドへの新グラウンド建設(芝生化、クラブハウス設置、東西通路整備など)については6月の市議会で工事議案を可決。7月20日に行われた工事説明会を経て現在着工中(来年夏の完成)です。これを受け、8月2日に開催された私の所属する市議会文教委員会では、新グラウンドの工事期間中における利用団体向けの代替施設利用補助の行政報告がございました。工事期間中は井口特設グラウンド南側(A面)を引き続きご利用いただけるほか、国立天文台グラウンドや井の頭公園グラウンドを利用された場合には補助金(3000円)を利用いただけます。災害時の一時避難場にもなる新グラウンド整備は地域医療拠点の誘致、AIデマンド交通の運用と併せて地域の生活の利便性と防災力向上に繋がる最優先事業です。引き続き着実に実現・実行してまいります。



池田ゆうやホームページ



活動報告(フェイスブック)

自民党



議員 AIデマンド交通は、昨秋、井口・深大寺地区まで実証運行エリアが広がっており、地元住民から感謝の声が寄せられている。最近では利用者の多さから予約が取りにくくなってきており、本格導入の際は車両の増台を検討すべきだ。

市長 運行事業者との協議や地域公共交通活性化協議会での議論を踏まえ、可能なところから改善に取り組みたい。

議員 路線バス乗り場から遠い井口の住宅街などに乗降ポイントの増設を望む声もある。所見を伺う。

都市再生部調整担当部長 単に乗降ポイントを増やすのではなく、一つポイントを設置すれば複数の施設を目的地として利用できる効果があるような場合には増設を検討したい。

議員 西部地域にとって長年の悲願であった井口特設グラウンドへの医療機関への誘致後は、当該医療機関への交通手段の確保が重要な課題となる。地元住民が行きやすいよう、AIデマンド交通との連携が必要だ。

都市再生部調整担当部長

西部の医療アクセス改善の早期実現を

医療機関の誘致とデマンド交通のネットワークを一体的に整備したい



自民クラブ
池田 有也 議員



◆AIデマンド交通増便が決定

もう一つの最優先公約。5年前の初当選以来、井口4丁目地域をはじめとする交通不便地域解消のため要望を続け、昨年に導入が実現した西部エリアAIデマンド交通について、今年10月にも車両の増便を実施することが決まりました。予約乗合型の新たな公共交通の仕組みとして導入した本事業。昨年の導入以降、利用者が多く予約が取りにくいといった声が多くございました。このため6月の一般質問で車両の増便を要望したところ、10月より増便(2台→3台運用へ)が決定いたしました。AIデマンド交通は近く誘致される西部地域初の医療拠点への移動手段としても機能する予定で、これにより地域の医療アクセスの改善につながります。引き続き皆様が安心して快適に暮らし続けられる環境を整えてまいります。



三鷹市議会議員 自由民主党 池田有也

池田ゆうやを育てる会

〒181-0011 三鷹市井口1-11-14-104

電話/FAX 0422-69-3524

HP

<https://ikedayuya.com/>